

# 少年の日の夢のせて

北杜市立白州中学校

学校だより

令和3, 7, 21

NO, 4

校長室や廊下にいると、たくさんの声や音が聞こえてきます。「おはよう」や「さようなら」のあいさつの声、全校応援の掛け声、プールでの歓声、給食の「いただきます」、合唱のきれいな歌声、教科書を読んだり、活発に発表したりする声。また、聞こえないけれど、静かに本を読む朝読書、授業中一人一人が集中して考えている時、ページをめくったり、シャーペンで文字を書いたりする音がかすかに響きます。これらはすべて子ども達が「頑張っている音」です。そんな「頑張っている音」が校内に満ちた1学期でした。2学期も様々な「聞こえる音」「聞こえない音」に出会えることを楽しみにしています。



明日から34日間の夏休みになります。慌ただしい生活から離れ、今までやりたくてもできなかったことや、やってみたかったことに挑戦し、気持ちをリフレッシュする休みにしてほしいと思います。また、中学生なので、家事の一端を担うのもいいと思います。お風呂掃除や洗濯、お昼ご飯を作るなど、家族の一員としての責任を果たしてほしいと思います。夏休み中の課題は後回しにせず、計画をたてて早め早めに取り組んでください。この実践が一番難しいかもしれませんが。心を強く持って頑張ってください。

休み中も引き続き、感染症予防に心がけてください。石鹸での手洗いとマスク着用、三密を避けた生活をお願いします。



7月23日から東京オリンピックが、8月24日からはパラリンピックが開催されます。先日NHKキャスター大越健介さんの講演を聞く機会を得ました。大越さんはお話の中で「オリンピックを開催するかしないか、どちらにも理由がある。今、人々の関心は、コロナ禍の中、平和の祭典をどうやって成功させるのかに向けられているが、たとえ中止になったとしても、冷静になれば、その意義は半分以上達成されている。

なぜなら、それに向けた取り組みそのものがオリ・パラだから。共生の意識の高まり、違法タックル問題やセクハラ問題等スポーツの指導体制に対する批判、前会長の女性蔑視発言など、オリ・パラを誘致したからこそ、今まで埋もれてきたまたは見過ごされてきた課題を浮き彫りにすることができた。私たちがそれまでに得てきたもの、教訓として得たものは何かを考えていくことにこそ価値がある。」とおっしゃっていました。

近代オリンピックの父クーベルタン男爵が提唱した「スポーツを通して心身を向上させ、さらには文化・国籍など様々な差異を超え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって理解し合うことで、平和でよりよい世界の実現に貢献する」というオリンピックのあるべき姿(オリンピックイズム)について、今回の東京オリンピック・パラリンピックをとおして、私たちも考えていきたいものです。



## 祝 関東大会出場

7月10日に行われた県卓球選手権大会で、3年生の小泉斗季さんが8位に入賞し、関東大会に出場することが決まりました。関東大会は8月9日に東京で開催されます。無観客での実施ですので、直接応援はできませんが、全校みんなで活躍を期待したいと思います。



また、文化面では、3年生の竹下博喜さんが、「社会を明るくする運動標語」で入選しました。

おめでとうございます。

「やってみよう」 小さな勇気が 大きな自信

## 白州中・武川中合同 芸術鑑賞教室

昨年は新型コロナウイルス感染防止のために実施できなかった白州中・武川中合同芸術鑑賞教室を、7月19日に武川中学校で開催しました。梅雨明け直後の好天で、体育館の中が暑くて大変でしたが、劇団民話芸術座による演劇「銀河鉄道の夜」を鑑賞しました。背景や舞台セット、役者の立ち位置や効果音等、これから取り組む学園祭の学年劇で参考にしたいことがたくさんありました。また、役者さんのよく通る声やエネルギー溢る踊りにも感動しました。

原作者の宮澤賢治さんについては小学校6年生の時「やまなし」を学習しながら詳しく学んでいるので、生徒の皆さんはよく知っていると思います。夏休みにもう一度「銀河鉄道の夜」を読み返して「本当の幸せ」や「人はどこから来て、どこに向かうのか」について思いを巡らせてみるのもいいですね。



## 第1回防災学習会

7月9日の6校時に、日赤山梨支部の笠井すみれ先生をお招きして、第1回防災学習会を実施しました。今回は全員が「救急救命法」のやり方について、人形を使って実践練習に取り組みました。また、AEDの役割や使い方についても学びました。救急車が到着するまでの約8分間、正しく心肺蘇生を実施することの大変さを肌で感じる事ができた時間となりました。これから先、万が一の出来事に遭遇したときに、今回学んだことを生かして、かけがえのない命を助けるお手伝いができるといいと思います。

生徒は意欲的に講習に取り組み、講師の笠井先生にも「白州の子ども達は一生懸命、さわやかで気持ちがいい」と褒めていただきました。

